

# お正月にはお屠蘇を呑もう

お正月に呑む「お屠蘇（おとそ）」、これはもともと延命屠蘇散といつて、古代中国の名中医師・華陀（かだ）の漢方処方といわれていま

す。は、邪気を追い払い、生氣を蘇らせるといった意味があり、屠蘇散は氣をめぐらせて、胃腸を温めながら、風邪を追い払う処方となっております。山椒、ミカンの皮、シナモン、オケラなどが配合されてい

かと思像します。

「お屠蘇」は、お正月の朝、屠蘇散をお酒やみりんに数時間浸して、生薬の風味が出たところで、一年の健康長寿、無病息災を願い、年少者から呑んでゆきます。

新しい年もまた、お屠蘇とおせちを楽しんでながら、皆さまの心と体の健康を祈願したいと思います。

## <第二十八話>



います。

よい年をお迎えください。

.....

◆飯島仁生堂薬局本店

足立区千住1-29-2

☎038881-2273

http://www.jinseido.co.jp